

令和3年度 長岡造形大学教員免許状更新講習 募集要項

1. 講習の開設について

長岡造形大学では、教員免許更新制の目的である「最新の知識技能修得」の場として、その役割を果たすために教育職員免許法（昭和24年法律第147号）（以下「免許法」という。）第9条の3に規定する免許状更新講習（以下「講習」という。）を開設いたします。

2. 受講対象者

(1) 新免許状（平成21年4月以降に初めて授与された免許状）所持者

新免許状は免許状本体に「有効期間の満了の日」が記載されています。有効期限は、免許状を授与された翌日から起算して10年間です。免許状に記載されている有効期間満了日から2年2か月前の期間にある方が受講対象者です。

※ 複数の新免許状を持つ方の有効期間の満了日は、最後に取得した免許状の有効期間に統一されます。ただし、平成21年3月31日以前に取得した旧免許状を一つでも所持している場合は、旧免許状保有者の扱いとなりますので、ご注意ください。

(2) 旧免許状（平成21年3月31日までに授与された免許状）所持者

① 平成24年3月31日を修了確認期限として更新手続きを行った第2グループの方

(2 巡目、修了確認期限：令和4年3月31日)

- ・昭和31年4月2日～昭和32年4月1日生まれ
- ・昭和41年4月2日～昭和42年4月1日生まれ
- ・昭和51年4月2日～昭和52年4月1日生まれ

② 平成25年3月31日を修了確認期限として更新手続きを行った第3グループの方

(2 巡目、修了確認期限：令和5年3月31日)

- ・昭和32年4月2日～昭和33年4月1日生まれ
- ・昭和42年4月2日～昭和43年4月1日生まれ
- ・昭和52年4月2日～昭和53年4月1日生まれ

詳しくは文部科学省のホームページ、都道府県教育委員会にご確認ください。

○ 文部科学省 HP

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/index.htm

○ 新潟県教育庁義務教育課 (TEL:025-280-5629)

<https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/gimukyoiku/1223316148835.html>

3. 開講講習

- | | |
|-------------------------------|-------------|
| (1) 建築・環境デザイン論 | (選択領域 18時間) |
| (2) 染色演習の基礎（模様染めの実際） | (選択領域 18時間) |
| (3) 美術 ドローイング思考～木炭を用いたドローイング～ | (選択領域 18時間) |
| (4) 写真撮影の基礎技術 | (選択領域 18時間) |

※ 開講日程、募集期間、料金等詳細は各講習の要項をご確認ください。

4. 申込手順と受講者の決定について

(1) 申込手順

教員免許状更新講習管理システム（以下、「講習システム」という。）

<http://www.menkyokk-niigata.jp/>にて、受講者の募集及び決定を行います。

申込手順は以下のとおりです。

- ① 講習システムのアクセス権限を取得（受講希望者）
- ② 講習システムに利用者情報を登録（受講希望者）
- ③ 受講の申込み（受講希望者）
- ④ 受講者の仮決定（募集期間終了後に大学からメールでお知らせします）
- ⑤ 受講申込書の送付（受講希望者）
※ 仮決定のメール受信後指定された期日までに郵送してください。
- ⑥ 受講者の決定（大学からメールでお知らせします）
- ⑦ 受講票の発行・印刷（受講決定者）
※ 印刷の上、当日持参してください。

(2) 受講者の仮決定

- ① 受講の申込みを行った受講希望者が、受講予定人員を超えていない場合は、受講希望者全員を仮決定者とします。ただし、受講希望者数が規定数に達しない場合は講習を開催いたしません。
- ② 受講希望者が受講予定人員を超えている場合は抽選となります。
- ③ 仮決定の結果は仮申込締切後3日以内にメールでお知らせします。

(3) 受講申込書の送付（本申込）

仮決定された受講者は以下の手順で本申込を行ってください。

- ① 講習システムから受講申込書を作成、印刷する
- ② 内容を確認のうえ、顔写真を貼付、押印する
- ③ 証明欄に所属長の記名・押印（公印）を受ける
- ④ 仮決定後2週間以内に長岡造形大学教務課まで送付する

5. 講習料の納入方法

講習初日に受付にて、現金でお支払いください。領収書を発行いたします。本学の都合により講習を開催できない場合を除き、納入された講習料は一切返金いたしません。

6. 保険の加入

講習受講(会場までの移動を含む)に係る保険は受講者が自己負担で加入してください。

7. 事前の課題意識調査

免許状更新講習規則（平成20年文科省令第10号）（以下「規則」という。）第7条第1項に規定する講習の内容等に関する受講者の意識調査事前アンケート（100文字以内）を受講希望者が講習システムで申込みを行う際に実施しますので入力をお願いいたします。

8. 受付、駐車場について

講習初日に受付を行います。講習開始15分前までに大学にお越しください。受付では受講票の確認、講習料の納入を行います。あらかじめシステムから受講票を印刷してご持参ください。なお、大学まで自動車でお越しの場合は、構内入って右側の「学生・一般駐車場」をご利用ください。

9. 遅刻、欠席等

- (1) 遅刻は台風等の天候上の理由や公共交通機関の遅延等の正当な理由がなければ認めません。
- (2) 原則として欠席・途中退席は認めません。
- (3) 上記(1)の場合も含めて、出席時数が1講習当たり15分以上不足している受講者については、当該講習の成績審査を行いません。

10. 休講及び補講の取扱い

- (1) 長岡造形大学が、台風等の天候上の理由又は講師の急病、その他止むを得ない事由により講習を開催できないと判断したときは当該講習を休講（実施中における中止を含む）とすることがあります。
- (2) 上記(1)により休講とした講習は、原則として補講を行います。
- (3) 休講の連絡、補講の日程に関する連絡は、更新講習 Web ページや電子メール、電話により受講者へ連絡いたします。
- (4) 上記(2)による補講を実施できない場合又は補講を受講できない受講者には、当該講習の講習料を全額返還いたします。

11. 受講許可の取消し

講習の受講を許可された者が次に掲げる事項に該当するときは、受講の許可を取り消すことがあります。なお、講習開始後の取り消しの場合は、受講料は返還できません。

- (1) 講習の進行を妨げる行為があったとき
- (2) 講師や他の受講者等に迷惑をかける行為があったとき
- (3) 著しく本学の名誉を傷つけたとき
- (4) 本学関係者に対し暴行、脅迫等の行為があったと認められるとき
- (5) その他本学が更新講習の運営上不相当と判断するとき

12. 講習の事後アンケート調査

規則第7条第2項に規定する講習の事後評価に係るアンケート調査は、全ての受講者を対象として講習ごとに当該講習の最後に実施します。文部科学省が定める調査項目の調査結果は教員免許状更新講習コンソーシアム新潟のホームページで公開します。

13. 修了認定

(1) 修了認定の方法

講習の課程修了の認定（以下「修了認定」という。）は、筆記試験又は実技試験（以下「試験」という。）による成績審査に合格した者に対して行います。

(2) 成績審査の基準

試験の成績審査の基準は、以下のとおりとします。

- ① 講習の修了認定は、本学が行う試験に合格した者に対して行います。
- ② 成績審査基準は次のとおりです。

評語	点数	判定	評語の定義
S	100点～90点	合格	当該講習の到達目標を上回る優れた成果を成し遂げた
A	89点～80点	合格	当該事項の到達目標を十分に達成した
B	79点～70点	合格	当該事項の到達目標を概ね達成した
C	69点～60点	合格	当該事項の到達目標を最低限達成した
F	59点以下	不合格	当該事項の到達目標を達成できなかった

- ③ 成績審査において「F」と評価された者は、当該講習の履修について不認定とします。
- (3) 不正行為
試験の際に受講者が不正行為をした場合は、当該講習の受験は無効とします。
- (4) 証明書
修了認定を受けた受講者に対し、証明書を交付します。

1 4. 修了認定試験の個人成績の開示

- (1) 開示内容
令和3年度長岡造形大学教員免許状更新講習の修了認定試験における個人成績を本人に限り開示します。
- (2) 開示方法
申請時に提出された返信用封筒により、開示内容を郵送（簡易書留）します。
- (3) 受付期間
修了認定の証明書が、受講者に到達した日の翌日から起算して60日を経過する日（その日が日曜日又は国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日に当たるときはその翌日、土曜日に当たるときはその翌々日。）の17時まで。
- (4) 申請者及び受付方法
- ① 申請者
申請者は本人とし、代理人は不可。
- ② 窓口での申請受付
土曜日、日曜日及び休日を除く日の9時から17時まで。
- ③ 郵送による申請受付
修了認定の証明書が、受講者に到達した日の翌日から起算して60日を経過する日（その日が日曜日又は国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日に当たるときはその翌日、土曜日に当たるときはその翌々日。）の本学到着分まで。
朱書きで「教員免許状更新講習 個人成績の開示請求」と記載してください。
※電話及び電子メールによる申請受付は、本人が特定できないため実施しません。
- (5) 申請書類
- ① 窓口への持参による申請書類
- ア 修了認定試験成績開示申請書（本学所定の用紙）
- イ 開示を請求する講習の受講票（コピー不可）
※ 受講票を紛失した場合は、本人を確認できる身分証明書等を持参してください。
- ウ 返信用封筒（長形3号封筒に、本人の住所・氏名を記入し、郵便切手404円分（簡易書留）を貼付したもの）
- ② 郵送による申請書類
- ア 修了認定試験成績開示申請書（本学所定の用紙）
- イ 開示を請求する講習の受講票（コピー不可）
- ウ 返信用封筒（長形3号封筒に、本人の住所・氏名を記入し、郵便切手404円分（簡易書留）を貼付したもの）

【本件に関する問い合わせ、書類送付先】

長岡造形大学 教務課
〒940-2088 新潟県長岡市千秋4丁目197番地
TEL (0258) 21-3351 FAX (0258) 21-3343
E-mail gakumu@nagaoka-id.ac.jp

長岡造形大学教員免許状更新講習
修了認定試験成績開示申請書

令和 年 月 日

長岡造形大学長 殿

申請者
フリガナ
氏 名
生年月日
連絡先
住 所 〒

電話番号
メールアドレス

令和 年 月に開催された下記の教員免許更新講習について、私の評価（評語）の開示を申請いたします。

受講講習名

- ※ 1 申請窓口にて受講票または身分証明証の提示をお願いします。郵送の場合は、受講票を同封してください。受講票を紛失した場合は、窓口のみでの対応となります。
- 2 返信用封筒（本人の住所・氏名を記入の上、郵便切手 404 円分を貼付した長形 3 号（約 12cm × 24cm）が必要となります。

大学使用欄

本人確認	受領印
1 受講票 2 身分証明書（ ）	

講習名	建築・環境デザイン論	
実施期間	令和3年8月4日(水)～令和3年8月6日(金)	
区分	選択	
講習時間	18時間	
対象	小・中・高等・義務教育・中等教育学校教諭	
担当教員	長岡造形大学造形学部 建築・環境デザイン学科教員	
会場	長岡造形大学 円形講義室	
受講料	18,000円	
定員	40人 ※受講希望者が10人未満の場合は開講しません	
募集期間	令和3年4月12日(月)9:00～令和3年5月17日(月)17:00	
講習内容	<p>建築・環境デザインとは何か？私達の身の回りを取り巻く自然環境から都市環境は人間の営為のままに放置した状態では、決して住みやすく、他の国の人々に誇れる環境にはなりません。今あるものを大切に、それを良い方向に維持するためには、人間の明確な意思が必要です。建築分野の専門的な内容から、まちづくり、防災、コミュニティデザインまで、建築・環境デザインに係る幅広い知識を習得し、生徒たちとともに考える力を身に着けることを目標とします。</p>	
試験の方法	筆記試験	
スケジュール	8月4日(水)	8:30～受付開始 9:00～10:30「エコロジカル・ランドスケープ論」 10:40～12:10「住宅リフォーム論」 12:10～13:00 昼休み 13:00～14:30「環境思想論」 14:40～16:10「現代建築設計論」
	8月5日(木)	9:00～10:30「まちづくり論」 10:40～12:10「展示空間論」 12:10～13:00 昼休み 13:00～14:30「建築・都市フィールドワーク論」 14:40～16:10「建築史論」
	8月6日(金)	9:00～10:30「西洋建築意匠論」 10:40～12:10「歴史・文化的環境継承論」 12:10～13:00 昼休み 13:00～14:30「木質・木造建築論」 14:40～16:10「都市防災&コミュニティデザイ論」 16:20～17:20 試験(小論文)
持ち物	筆記用具、昼食(大学の食堂は営業していません)	
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・受講料は講習初日に受付にて徴収します。お釣りのないようお願いします。 ・自家用車で来学される場合、駐車は「学生・一般駐車場」をご利用ください。 	
問合せ先	長岡造形大学教務課 電話:0258-21-3351 e-mail:gakumu@nagaoka-id.ac.jp	

講習名	染色演習の基礎（模様染めの実際）	
実施期間	令和3年8月18日（水）～令和3年8月20日（金）	
区分	選択	
講習時間	18時間	
対象	小・中・高等・義務教育・中等教育学校教諭（美術・工芸・技術）	
担当教員	長岡造形大学造形学部 教授 鈴木 均治	
場所	長岡造形大学 104 演習室・捺染工房B・染色室	
受講料	21,000円（材料費を含む）	
定員	8人 ※受講希望者が4人未満の場合は開講しません	
募集期間	令和3年4月12日（月）9:00～令和3年5月17日（月）17:00	
講習内容	造形における実技教育には、作る物に応じた素材と加工・表現技法、さらに実践的な経験が必要となります。授業への応用を考慮に入れ、後染め（型防染藍染・ブロック捺染）技法の作品制作を通して、素材・道具の扱い方、及び表現についての理解を深めます。ここでの課題は教育現場での簡易的な施設でも実践できる内容を取り入れています。科目・学校種に関わらず造形を通じた教育にお役立て頂ければ幸いです。	
試験の方法	実技考査	
スケジュール	8月18日（水）	9:30～受付開始 10:00～10:20 104 演習室 ガイダンス 10:20～12:00 テーブルセンター製作（下絵作成） 12:00～13:00 休憩 13:00～15:00 テーブルセンター製作（下絵作成） 15:00～17:00 テーブルセンター製作（型彫り）
	8月19日（木）	10:00～12:00 テーブルセンター製作（紗張り） 12:00～13:00 休憩 13:00～14:30 テーブルセンター製作（型置き） 14:30～17:00 ハンカチーフ製作（デザイン案出し） ※もち糊を使い作業をします。水で洗えば落ちますが一応作業着・靴をご持参ください。
	8月20日（金）	10:00～12:00 テーブルセンター製作（藍染） 12:00～13:00 休憩 13:00～16:30 ハンカチーフ製作（反応染料によるブロック捺染） 16:30～17:00 講評 ※素手で作業をしますと藍が手に染まります。また服にも飛びますので、必ず炊事用ゴム手袋（薄手で構いませんが長めのもの）及び汚れても良い作業着・靴をご持参ください。
その他持ち物	筆記用具、汗拭きタオル、昼食（大学の食堂は営業していません）	
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・受講料は講習初日に受付にて徴収します。お釣りのないようお願いします。 ・自家用車で来学される場合、駐車は「学生・一般駐車場」をご利用ください。 	
問合せ先	長岡造形大学教務課 電話：0258-21-3351 e-mail:gakumu@nagaoka-id.ac.jp	

講習名	美術 ドローイング思考 ～木炭を用いたドローイング～	
実施期間	令和3年8月17日（火）～令和3年8月19日（木）	
区分	選択	
講習時間	18時間	
対象	小・中・高等・義務教育・中等教育学校教諭（美術科教諭の受講を推奨します）	
担当教員	長岡造形大学造形学部 教授 遠藤 良太郎	
場所	長岡造形大学 デッサン室	
受講料	24,500円（材料費を含む）	
定員	15人 ※受講希望者が5人未満の場合は開講しません	
募集期間	令和3年4月12日（月）9:00～令和3年5月17日（月）17:00	
講習内容	<p>美術という教科について、アート（芸術、美術）と教育の現場との関係について考えることをワークショップ形式（講師と受講者が水平な関係である）で進めます。講師はアーティストの立場として大学教育に携わっています。小、中、高の教育（美術）の現場でアートがどのようにあり得るのかを捉える契機になるよう受講者とともに深めていくことを目指します。</p> <p>基本的には現在のアートの状況について、絵画を中心に知見を深め、ドローイングのセッションを重ねます。ドローイングは木炭を用いますが、直感的な道具ですので経験の多寡は問いません。</p>	
試験の方法	実技考査	
スケジュール	8月17日（火）	9:00～12:00 レクチャー ディスカッション 13:00～16:00 ドローイング1
	8月18日（水）	9:00～12:00 ドローイング2 13:00～16:00 ドローイング2 ディスカッション
	8月19日（木）	9:00～12:00 ドローイング3 実技考査 13:00～16:00 ドローイング3 実技考査
その他持ち物	ドローイングは木炭を使います。（木炭5箱、木炭紙、消し具は支給） 汚れても構わない服装（エプロン着用等）で来てください。	
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・受講料は講習初日に受付にて徴収します。お釣りのないようお願いします。 ・自家用車で来学される場合、駐車は「学生・一般駐車場」をご利用ください。 	
問合せ先	長岡造形大学教務課 電話：0258-21-3351 e-mail:gakumu@nagaoka-id.ac.jp	

講習名	写真撮影の基礎技術	
実施期間	令和3年8月18日(水)～令和3年8月20日(金)	
区分	選択	
講習時間	18時間	
対象	小・中・高等・義務教育・中等教育学校教諭	
担当教員	長岡造形大学造形学部 教授 松本 明彦	
場所	長岡造形大学 スタジオA	
受講料	21,000円(材料費を含む)	
定員	10人 ※受講希望者が3人未満の場合は開講しません	
募集期間	令和3年4月12日(月)9:00～令和3年5月17日(月)17:00	
講習内容	写真撮影の基礎技術を大学内の施設・備品を利用しながら実践的に学びます。デジタル一眼カメラでの絞り、シャッタースピード、ホワイトバランス等について基本的な知識を身につけて、物撮り、人物撮影を行います。講習を通して撮影した写真は担当講師が講評し、スキルアップに必要なポイントを確認します。授業及び学校運営での撮影や記録等において、写真撮影に係る知識・技術を有益に応用できるようになることを目標とします。	
試験の方法	実技考査	
スケジュール	8月18日(水)	8:30-9:00 受付 9:00-12:00, 13:30-16:30 カメラ基礎知識、基本設定、ライティング基礎知識、スタジオ物撮り基礎
	8月19日(木)	9:00-12:00, 13:30-16:30 人物スタジオ撮影基礎
	8月20日(金)	9:00-12:00, 13:30-16:30 ロケ人物撮影基礎、作品講評会
その他持ち物	物撮りしたい適当な小物、お持ちの方は講評して欲しい写真作品	
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・受講料は講習初日に受付にて徴収します。お釣りのないようお願いします。 ・自家用車で来学される場合、駐車は「学生・一般駐車場」をご利用ください。 	
問合せ先	長岡造形大学教務課 電話:0258-21-3351 e-mail:gakumu@nagaoka-id.ac.jp	